

あじろさんぽ

第5回は『人の手がつなぐ奈良』と題し、奈良のあるあるとして語られる”土掘れば何かが出てくる”が実感できる、現代に生きる人の営みと奈良の文化財の共生について、ご案内いたします。

奈良の文化財との共生を知っていただき、実際に触れていただきながら、皆さまのお住まいに眠る(かもしれない)遺産に思いを馳せてみるのはいかがでしょうか。
(総行距離4km)

赤字 ... ご紹介場所 黒字 ... 主要駅名称
 緑字 ... 主要道路名称 青字 ... 他の観光地、目印になるような建物


■富雄丸山古墳■



考古学会大注目！
 日本で発見された円墳のうち、最大の大きさを誇る古墳。今も続く大発見の数々は、未知なる時代を紐解くかもしれません。
※フェンス外からの見学です。
 ※発掘現場の見学はできません。

【アクセス】
 車：ホテルより約30分
 バス：「若草台中央」下車


■間男地藏尊■



大阪と奈良をつなぐ「暗峠」。道中の四つ辻の目印にしたのだろうか、間男地藏尊はここに安置されています。奈良には、突き当たりや交差点に地藏様を安置する「地藏信仰」の名残も多く見られます。

【アクセス】
 車：ホテルより約30分
 バス：「砂茶屋」下車


■大亀谷国有林■



宅地開発の荒波にさらされた国有林を復活させたのは、地域の人の愛情でした。5年の歳月を経て、住民憩いの里山となった新緑の中で、ぜひ深呼吸してみてください。

【アクセス】
 車：ホテルより約30分
 バス：「赤膚山」下車

■赤膚山元窯 古瀬堯三窯■



室町時代 豊田秀長が開窯させた伝統工芸、赤膚焼。先祖代々受け継がれる山の土を使った作品の数々と、江戸時代からある登り窯は必見です。絵付け体験や手びねり体験などもできます。唯一無二の奈良体験を、ぜひ。

【アクセス】
 車：ホテルより約30分
 バス：「赤膚山」下車